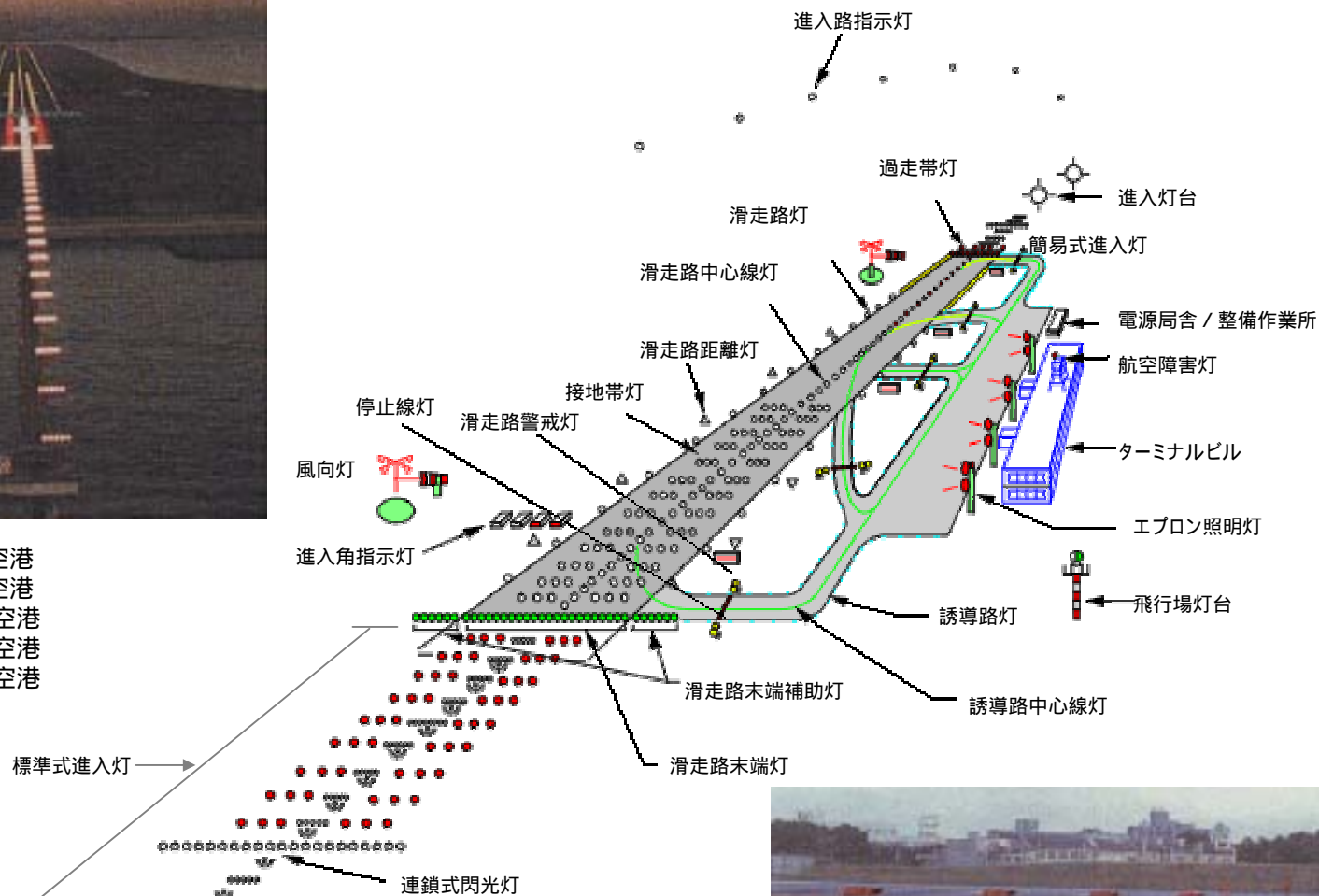


(5) 航空灯火システム概念図

離着陸する航空機(パイロット)の最終決断及び離着陸操作に必要不可欠な視覚情報を灯火パターンにより提供するとともに、計器着陸装置(ILS)と組み合わせることにより最低気象条件を改善する灯火システム。

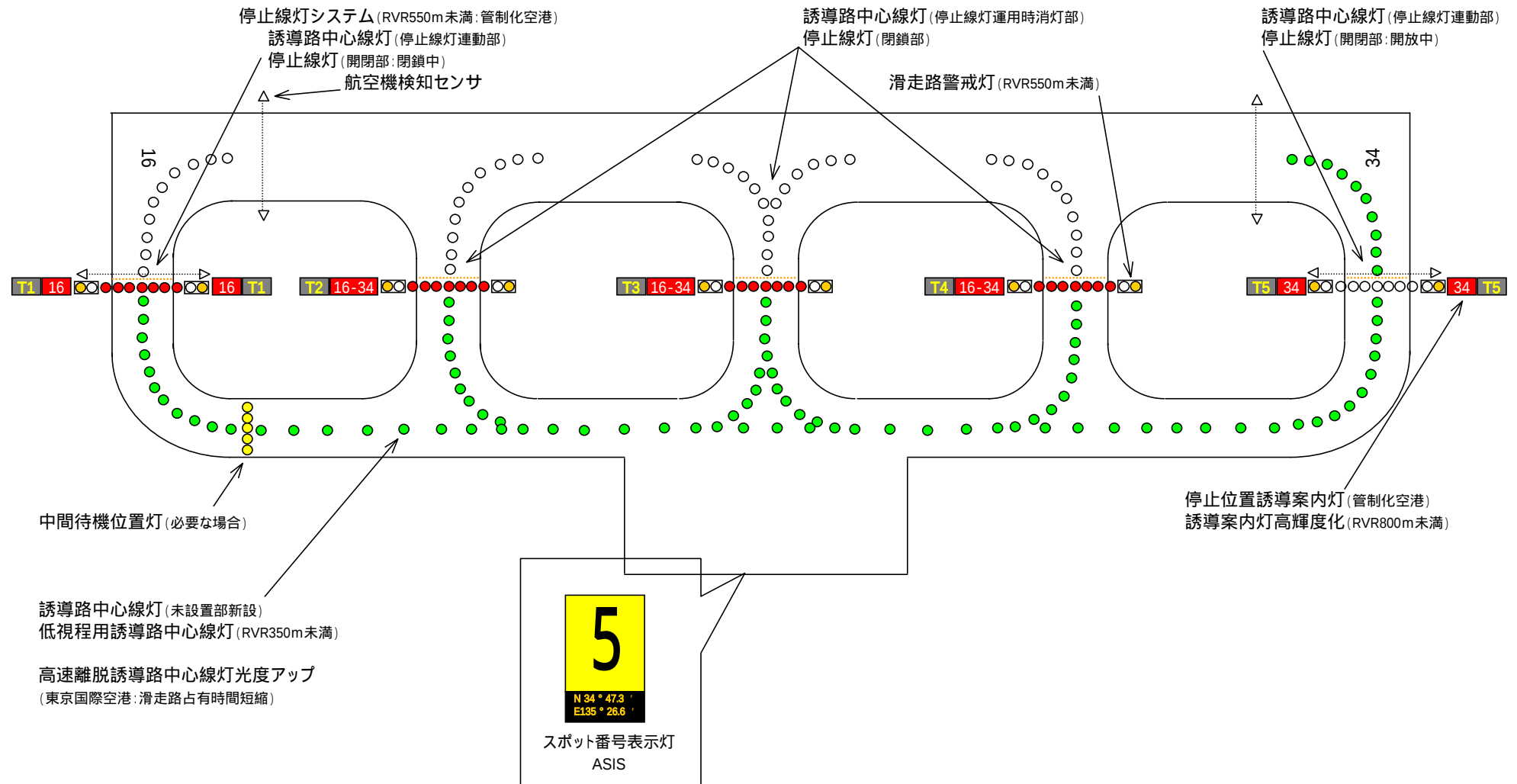


CAT- : 3空港
 CAT- : 2空港
 CAT- : 37空港
 夜間着陸 : 26空港
 昼間着陸 : 20空港



(6) 航空機地上走行用航空灯火システム

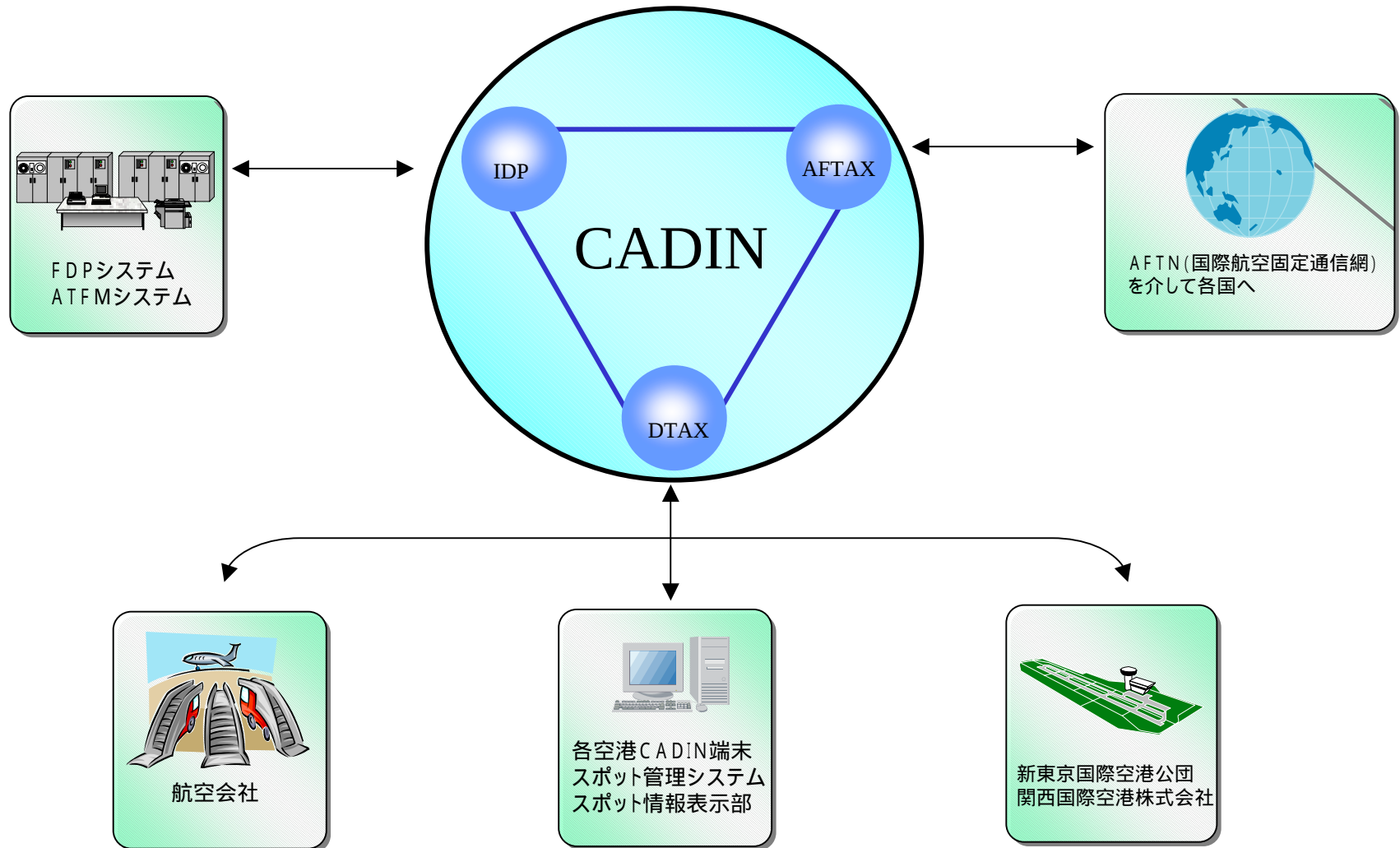
滑走路への誤進入防止等航空機の地上走行の安全性向上及び効率的で円滑な地上走行を支援する灯火システム。



3. 航空交通情報システム

CADIN(Common Aeronautical Data Interchange Network: 航空交通情報システム)

日本全国の空港等に設置されたデータ端末等、それらを網羅する情報通信ネットワーク及び当該ネットワークの主要通信センターである情報処理中継システム(AFTAX、DTAX、IDP)の総称であり、AFTN、管制情報処理システム、気象庁、防衛庁及び航空会社等のシステムとも接続し、航空機の運航に必要な飛行計画、ノータム、気象情報、捜索救難に必要な情報をはじめとする多種多量な情報の伝送、交換、通信処理、情報処理を行う情報通信システム。



4 . SDECC (Systems Development and Evaluation,Contingency center : システム開発評価・危機管理センター)

管制業務等を円滑に実施するために使用する管制情報処理システム等のプログラム等を開発・評価するとともに、管制部等に設置された運用システムの機能が喪失した場合には、そのバックアップとしての危機管理業務に即応できる機関。

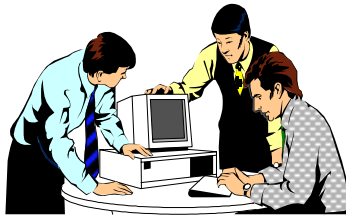
・開発評価機能

- プログラムの開発・評価
- プログラム新機能、機器、方式等の運用及び機能評価
- シミュレーションによる運用方式、空域構成等の評価

・危機管理機能

- 運用システムの長期間障害時のシステムバックアップ
- 管制機関機能喪失時の移駐バックアップ

○ 平常時
管制情報処理システムの開発評価を実施する。

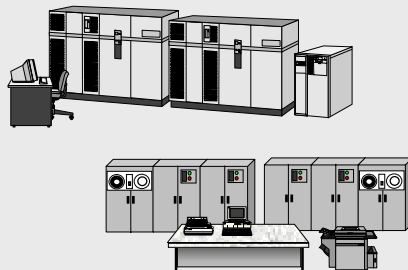


危機管理発動

危機管理発令時
東京航空交通管制部又は新東京国際空港事務所のシステムの代替運用、若しくは管制官又は管制情報官が移駐して業務を行う。



SDECCテストシステム



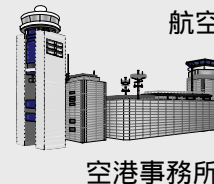
プログラムリリース・不具合解析



危機管理回線



航空交通管制部



空港事務所